

北斎、日本に帰る

『雷神図』 葛飾北斎筆

今まさに黒雲から飛び出し、地に雷を落とそうとする、真っ赤な体の恐ろしい雷神。他の画家の雷神とは一線を画す躍動感ある「雷神図」は、北斎八十八歳の作品。撥を振りあげた逞しい腕、険しくも笑みを浮かべる目や口、踊るように軽やかな脚。生命感溢れる肉体は力強い線で描かれる一方、立ち込める黒雲を描く柔らかな筆遣い。神々しさと、今にも嵐が来そうなりアリティ。画家として最高の域に達した北斎が技の全てで創り出した新しい世界である。

北斎こそその唯一無二の雷神、躍りだす。

Vol. 08

綴プロジェクト作品
(高精細複製品)

綴TSUZURI
文化財未来継承プロジェクト

「雷神図」は、二〇世紀初頭、世界に葛飾北斎を広めたフェノロサから、フリーア氏が購入。フリーア美術館が所蔵する九十四点の北斎の肉筆画の中でも代表作とされています。世界も認める晩年の傑作。そこに見られる北斎の技と魅力を、高精細複製品で日本の多くの方に伝えていきます。

日本の美を、人へ、
未来へ、伝えていく。

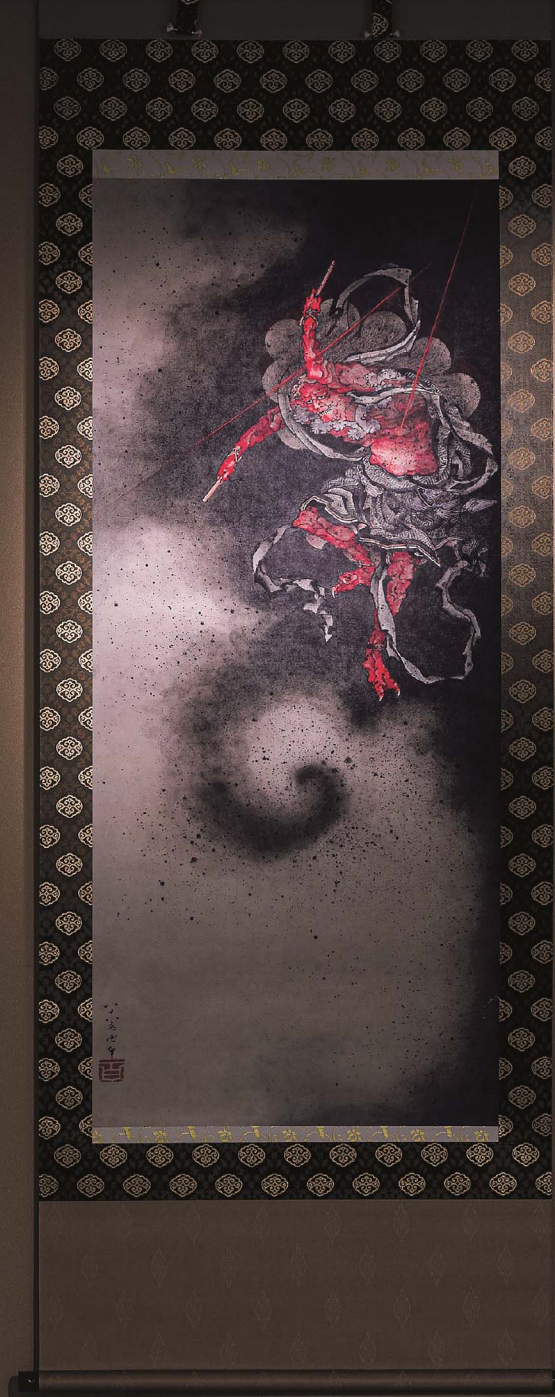
公開情報
四月二十一日(火)〜五月十日(日)、綴プロジェクト作品「鍋冠祭図」をすみだ北斎美術館で公開予定。開館状況は美術館公式サイトでご確認ください。



詳細は、公式サイト
でご覧いただけます。
global.canon/ja/tsuzuri

「綴プロジェクト」は、貴重な日本の文化財を高精細複製品として制作し、オリジナルの保存と複製品の公開を目的とする社会貢献活動です。今回、フリーア美術館所蔵で門外不出の葛飾北斎の肉筆画13点の複製品を制作、里帰りした作品は墨田区のすみだ北斎美術館に収蔵されます。日本では観られない貴重な作品を身近に鑑賞する機会を提供していきます。

Canon



綴プロジェクト作品 雷神図 葛飾北斎筆

原本所蔵：スミソニアン協会フリーア美術館 寄贈先：墨田区（収蔵：すみだ北斎美術館）

Facsimiles of works in the collection of the Freer Gallery of Art, Smithsonian Institution, Washington, D.C.: Gift of Charles Lang Freer, F1900.47.